



データベースの概要

診療報酬における「向精神薬多剤投与」「向精神薬長期処方」による処方料などの減額や、「非定型抗精神病薬加算」の算定などの対象となる候補薬剤のデータベースです。

対象となる薬品を商品名毎に判別することが可能です。

本データベースは、医療用医薬品マスタ収載の全ての薬品を網羅しています。

※本データベースは参考情報であり、保険審査の適否を保証するものではありません。

データベースの特徴

「向精神薬多剤投与該当成分」「非定型抗精神病薬」「持続性抗精神病注射剤」を分類

「向精神薬多剤投与」、「非定型抗精神病薬加算」、「持続性抗精神病注射剤治療指導管理料」などの算定対象となる候補薬剤を分類し、個別医薬品コードで管理しています。

例

向精神薬候補薬剤のデータ（概略）

向精神薬分類名称	向精神薬成分名称	個別医薬品コード	商品名	区分フラグ
抗不安薬	オキサゾラム	1124013F1033	セレナール錠5	
抗不安薬	クロキサゾラム酸塩	1124014F2034	セバゾン錠2	
抗不安薬	エチゾラム	1179025C1054	デバス細粒1%	
睡眠薬	スボレキサント	1190023F1024	ベルソムラ錠15mg	
抗うつ薬	ベンラファキシン塩酸塩	1179055N2028	イフェクサーSRカプセル75mg	
抗精神病薬 <定型薬>	クロルプロマジン塩酸塩	1171001F2177	コントミン糖衣錠25mg	
抗精神病薬 <定型薬>	クロルプロマジン フェノールフタリン酸塩	1171005C1024	ウインタミン細粒(10%)	
抗精神病薬 <非定型薬>	リスベリドン	1179038C1027	リスパダール細粒1%	
抗精神病薬 <非定型薬>	リスベリドン	1179407G1026	リスパダール コンスタ筋注用25mg	持続性抗精神病注射剤

<参考>

診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項における「別紙36」（抜粋）

抗不安薬	抗精神病薬(○印は非定型抗精神病薬、△は持続性抗精神病注射剤)
オキサゾラム	<定型薬>
クロキサゾラム	クロルプロマジン塩酸塩
クロラゼパ酸二カリウム	クロルプロマジンフェノールフタリン酸塩
ジアゼパム	ペルフェナジンフェンジゾ酸塩
フルジアゼパム	ペルフェナジン
プロマゼパム	ペルフェナジンマレイン酸塩
メダゼパム	プロベリシアジン
ロラゼパム	フルフェナジンマレイン酸塩

「ベンゾジアゼピン受容体作動薬」を分類

「向精神薬長期処方」に該当する可能性のあるベンゾジアゼピン受容体作動薬を個別医薬品コードで管理し、適応症に不安若しくは不眠があるか否かの判別情報を保持しています。

例

ベンゾジアゼピン受容体作動薬のデータ（概略）

成分名称	適正使用 掲載フラグ*	個別医薬品コード	商品名	不安若しくは不眠 の適応症
アルプラゾラム	掲載	1124023F1029	コンスタン0.4mg錠	有
エスゾピクロン	掲載	1129010F2024	ルネスタ錠2mg	有
エチゾラム	掲載	1179025C1054	デバス細粒1%	有
オキサゾラム	掲載	1124013F2064	セレナール錠10	有
クロナゼパム	掲載	1139003F1059	ランドセン錠0.5mg	有
ミダゾラム	掲載	1139401A1020	ミダフレッサ静注0.1%	なし
レミマゾラムベシル酸塩	非掲載	1119403F1024	アネレム静注用50mg	なし

* 「医薬品適正使用のお願い（医薬品医療機器総合機構PMDA）」に掲載されているか否かの判別情報

<参考>

「医薬品適正使用のお願い（医薬品医療機器総合機構PMDA）」抜粋

**ベンゾジアゼピン受容体作動薬を
催眠鎮静薬及び抗不安薬として使用する場合は、以下の点にご注意ください**

**◎漫然とした継続投与による長期使用を避けて
ください**

- ・承認用量の範囲内でも長期間服用するうちに依存が形成;
- ・投与を継続する場合には、治療上の必要性を検討してください

本邦で承認されているベンゾジアゼピン受容体作動薬

一般名		販売名	
アルプラゾラム	コンスタン、ソラナックス 他	フルジアゼパム	エリスパン
エスゾピクロン	ルネスタ	フルタゾラム	コレミナール
エスタゾラム	ユーロジン 他	フルトラゼパム	レスタス
エチゾラム	デバス 他	フルニトラゼパム	サイレース、ロヒプノール 他
オキサゾラム	セレナール 他	フルラゼパム塩酸塩	ダルメート
クアゼパム	ドラール 他	プロチゾラム	レンドルミン 他

データベースの機能

診療報酬において算定対象となる向精神薬の判別

次の算定対象となる薬品を商品名毎に判別しているため、対象薬品の確認、および患者管理の際の参考情報としてご利用いただくことが可能です。

<参考>

向精神薬に関する各種算定項目

- ・処方料、処方せん料及び薬剤料の向精神薬多剤投与、向精神薬長期処方による減額
- ・向精神薬調整連携加算
- ・薬剤総合評価調整加算
- ・非定型抗精神病薬加算（地域移行機能強化病棟入院料の加算）
- ・認知症地域包括診療加算
- ・精神科継続外来支援・指導料
- ・通院・在宅精神療法
- ・持続性抗精神病薬注射薬剤治療指導管理料

高品質な医薬品情報データベースで様々な課題を解決

データインデックスの医薬品情報データベースは、薬剤師や専門スタッフによる日々のメンテナンスと独自の情報処理技術を基盤としています。豊富な情報量と高い品質を兼ね備え、医薬品情報によって病気の治療や健康をささえる「情報医療」の推進に貢献します。

詳しくはこちらから → <https://www.data-index.co.jp/>